



地域医療への取り組み、姿勢

「人の為に生活して己のために生活せざるを医業の本体とす。安逸を思わず、名利を顧みず、ただ己を捨てて人を救わんことを願うべし。人の生命を保全し、人の疾病を復治し、人の患苦を寛解するのほか他事あるものに非ず」

(緒方洪庵 扶氏医戒之畧 第1戒)

世の中に「先生」と呼ばれる職業がいくつかありますが、医師もそのひとつであります。まだ医者になりたてのころ、この呼ばれ方に少なからぬ違和感を覚えながらも10年、20年と医者続けてゆく中でそれがなぜか当たり前になって……己を捨てて医業を全うすることは容易ではありません。しかし、そうありたいと常に努力し誠心誠意の医術を捧げきる中で「先生」という言葉を甘受できる……それが、扶氏医戒之畧第1戒のメッセージの本旨と受け止めています。病を通して健康や命の大切さを知り、精いっぱい生きてまいりますと云って頂けるような「QOL(生命の質) 尊重の医術」に治療原理を置き、日々の診療(地域医療)に望んでおります。

主な対象疾患

肺、縦隔、胸壁、横隔膜、胸膜、気道に発生した腫瘍性疾患をはじめ、胸部外傷、炎症性肺炎、膿胸、気胸、嚢胞性疾患、肺気腫など胸部・呼吸器領域(肺、胸壁、縦隔)における幅広い疾患に対して、外科治療を行っております。

診療内容・特徴・研究実績



細径フレキシブル胸腔鏡(直径5mm)

当科では先が360度自由に曲がる直径5mmの最新式フレキシブル細径ファイバースコープ(上図)を新たに導入し、気胸や肺癌ほかの疾患に対して低侵襲手術を提供しております。

<最新導入機器一覧>

- H19年度 ●ビデオ縦隔鏡一式
- H20年度 ●フレキシブル胸腔鏡(径5mm)
- 硬性鏡一式
- H21年度 ●半導体レーザー装置
- ポータブル超音波診断装置

<獲得研究資金>

- 科学研究費基盤C(H19~太田)
- 厚生労働省がん研究助成金(班友)(H19太田)
- 国立病院機構政策医療ネットワーク研究(研究分野:がん)(H19~太田)

<最近の論文(総説)>

- 太田安彦. <呼吸器症候群III> - その他の呼吸器疾患を含めて - 血管外皮腫/Solitary Fibrous Tumor. 日本臨床 2009 (臨時増刊号)
- 太田安彦. <肺癌の集学的治療 2008年> 癌性胸膜炎に対する壁側胸膜を標的とした集学的治療. 胸部外科 2008

手術件数(全身麻酔)

H19年4月に呼吸器外科が独立開設いたしました。

H19年度(H19年4月~H20年3月)

手術件数 91件(うち肺癌 40件)

★H20年度(H20年4月~H21年2月)

手術件数 93件(うち肺癌 40件)

★11ヶ月分の途中集計です

地域行事

●呼吸器カンファレンス：毎週木曜日（午後 5 時）

呼吸器外科、放射線科及び呼吸器内科の医師による合同カンファレンスのもとにひとりひとりの治療計画をたて、例えば集学的治療が必要な肺癌症例に対しては内科および放射線科と連携をとりながら化学療法や放射線療法を含めた複合的な治療を計画し、個々の症例ごとに最も適切な治療の提供に努めております。

（医療関係者の方へ：診断・治療に苦慮されている症例の持ち込みを歓迎します。参加希望の際は地域医療連携室に気軽にお問い合わせ下さい）



●子供たちへのタバコ害の啓蒙活動

市教育委員会との提携のもと、子供たち（小・中学生）を対象としてタバコ害に関する啓蒙を平成 19 年 11 月からボランティア活動として実施しています。ちなみに平成 20 年度は、金沢市城南中学校、金沢市鳴和中学校、金沢市菊川町小学校、金沢市三馬小学校などに出向し、のべ 596 名の小・中学生にタバコ被害と禁煙指導に関する啓蒙活動を行わせて頂きました。

（希望があれば日程を調整して市内どの学校・施設にも出向致しますので、気軽に相談下さい）



正常な肺

タバコを 40 本/50 年

吸った人の肺

スタッフ紹介

太田 安彦（医長、科長）

H19 年 4 月～現職、 S62 金沢大学医学部卒



【資格】 日本呼吸器外科学会（評議員、指導医）
日本外科学会（指導医、専門医）、
日本胸部外科学会（指導医、専門医）、
日本肺癌学会（評議員）、
日本呼吸器内視鏡学会（指導医、専門医）、
日本臨床腫瘍学会（暫定指導医）
日本緩和医療学会会員

守屋真紀雄（医員）

H20 年 10 月～現職、 H14 金沢大学医学部卒



【資格】 日本呼吸器外科学会会員、
日本外科学会（専門医）、
日本胸部外科学会会員、
日本肺癌学会会員、
日本呼吸器内視鏡学会会員、
日本血管外科学会会員、
消化器内視鏡学会会員

（平成 21 年 3 月）